

人、暮らし、エネルギー。

白鷺電気工業株式会社

対象期間：2014.7～2015.6 【第59期】



環境省

エコアクション21

認証番号0008443

環境活動レポート



白鷺電気工業株式会社

発行：2015年12月1日 第4版

目 次

1.	会社概要	1
2.	企業使命感・存続6ヶ条	2
3.	E A 2 1 環境方針	2
4.	実施体制	3
5.	環境負荷設定と環境目標	4
	5-1 環境負荷設定	
	5-2 環境目標	
6.	環境活動計画 2014年度【第59期】	5
7.	環境活動取組結果の評価	6~7
	7-1 環境負荷実績	
	7-2 燃費向上への取組	
8.	環境活動履歴 2014.7~2015.6	8~9
	2014 夏	
	2014 秋~冬	
	2015 春~初夏	
9.	各部の取組み	10~16
	発電部	
	送電部	
	情報通信部	
	電設部	
	営業部	
	管理部	
	安全品質環境推進室	
10.	八代支社の取組み	17
11.	しらさぎエナジーの取組み	18~19
12.	環境関連法規への違反・訴訟	20
13.	代表者による全体評価と見直しの結果	21
	ごあいさつ	
	代表者による全体評価と見直しの結果	
14.	次年度の活動計画 2015年度【第60期】	22



1. 会社概要

1. 企業名 白鷺電気工業株式会社

2. 代表者名 代表取締役社長 沼田 幸広

3. 所在地 ○ 本 社 熊本市東区石原1丁目11-29
○ 八代支社 八代市宮地町1680
○ 福岡支社 福岡市中央区渡辺通2丁目4-20パール福岡507
京都支社 京都市右京区梅津南広町6-1エスパシオ梅津1-B号
○ 人吉営業所 人吉市願成寺町1343-1
○ 鹿児島営業所 鹿児島市高麗町18-15丸善高麗ハイツ604
○ 水俣営業所 水俣市浜町2-22
○ しらさぎエナジー株式会社 上益城郡益城町小谷2224-8

注記：○印登録範囲 京都支社は4年を目途にして登録します。

4. 事業規模

(1) 資本金 1億円

(2) 事業内容 電気工事業（電力プラント、情報通信設備サービス、新電気エネルギー、快適電化サポート、省エネ・省コストサポート、電気設備、電力設備及び情報通信設備の保守）、再生可能エネルギー等による発電並びに電気の供給及び販売・設計・施工・コンサル・運用管理・監視

(3) 従業員数 117名（2015.6.30現在）

本社：71名 八代支社：36名 京都支社：6名 福岡支社：1名
人吉営業所：1名 鹿児島営業所：1名（電力本部長兼務）
水俣営業所：1名（社会産業本部長兼務）
しらさぎエナジー：3名（1名は白鷺電気社員兼務）

5. 環境管理責任者名および連絡先

(1) 氏名 環境管理責任者 安全品質環境推進室長 服部 武志
EA21推進担当者 安全品質環境推進室 担当 原之園淳子

(2) 連絡先 本社 電話：096-380-7171 FAX：096-380-7140
URL <http://www.shirasagidenki.co.jp>

2. 企業使命感・存続6ヶ条

企業使命感

くらしと産業の礎をひらく
パートナーシステムの白鷺電気工業

存続6ヶ条

1. 〈安全〉 私たちは作業環境の整備を図り、災害ゼロの明るい職場をつくります。
2. 〈協調〉 私たちは相互信頼の精神に立ち、常に相手の立場で考え行動します。
3. 〈技術〉 私たちはいかなる要望にも即応できる技術としくみを開発します。
4. 〈啓発〉 私たちは常に前進を忘れず、昨日よりも今日今日よりも明日と自分をみがきます。
5. 〈システム〉 私たちは受注から完成、アフターサービスまでよきチームワークでムダ、ムラ、ムリのない相互協力を行います。
6. 〈業績〉 私たちはよい仕事を安く、早く、きれいに仕上げることにより信用・業績を高めます。

3. EA21 環境方針

我社は、「企業使命感」及び「存続6ヶ条」を使命とし、事業活動において生じる環境への影響を最小限に抑えるために、以下の方針を基に環境マネジメントシステムを構築し、継続的に改善します。

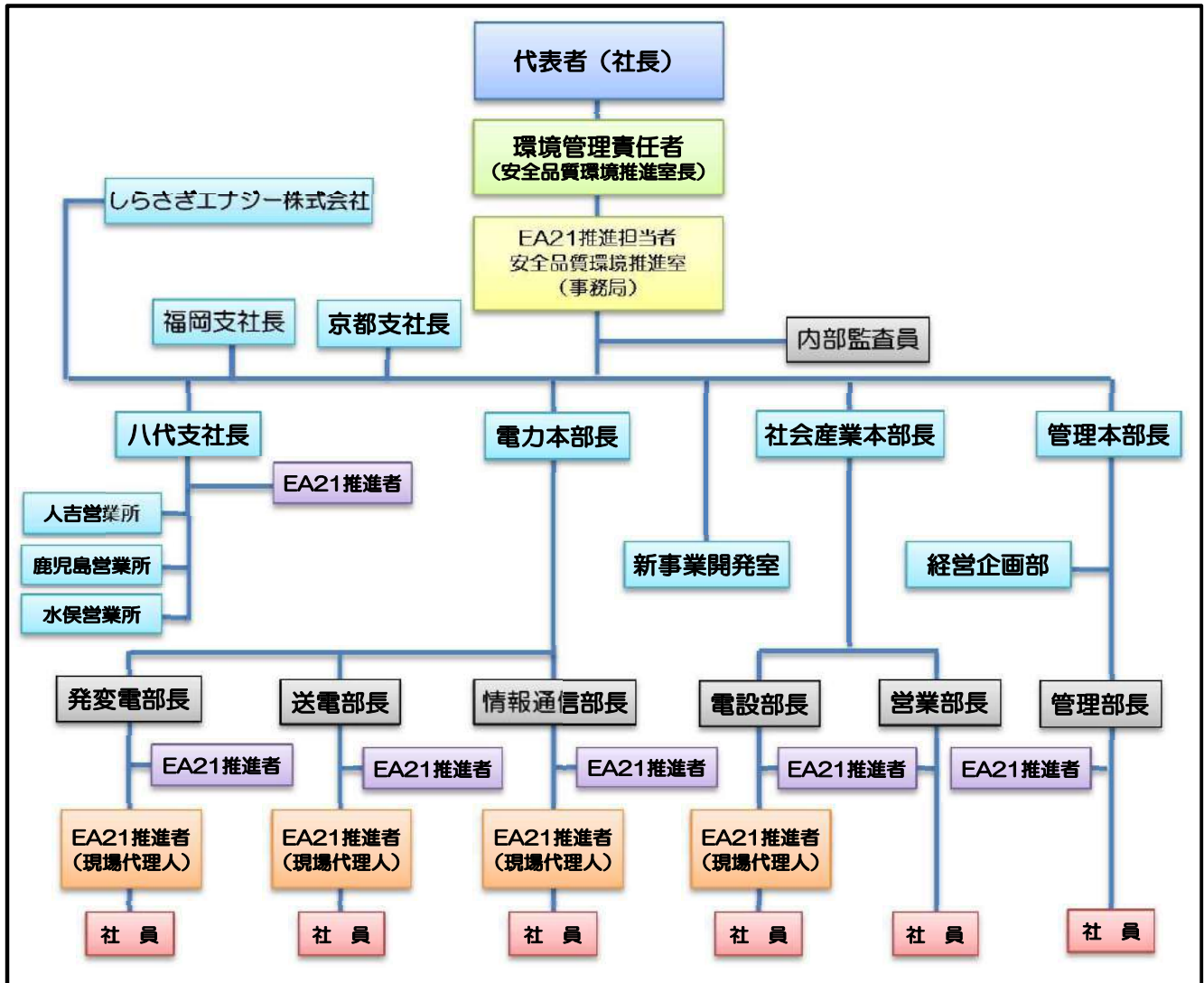
1. 日常の業務において環境へ与える影響を把握し、技術的・経済的に可能な範囲で次の各項目を環境管理の重点課題として取り組み、環境負荷の低減と汚染の予防に努めます。
 - a. 建設機械及び車両の環境影響の低減
 - b. 事業廃棄物の発生抑制、再利用及びリサイクルの推進
 - c. 省資源・省エネルギーの推進
 - d. 水使用量の削減
 - e. グリーン購入の推進
 - f. 製品・サービスに関する環境配慮
 - g. 化学物質の適正な管理
2. 我社の事業活動に関わる環境関連の法規制及び、受入れを決めたその他の要求事項を遵守して、継続的に取り組みます。
3. この環境方針を全社員に周知し、これを理解し実践できるよう教育活動を推進すると共に、我社の環境保全活動について、ご理解ご支援を頂くために一般の方々にもこの環境方針を含め環境活動レポートを公開します。

制定 2011年12月1日
改訂 2014年 9月1日

白鷺電気工業株式会社

代表取締役社長 沼田幸広

4. 実施体制



職位	主な責任と権限
代表者（社長）	環境方針の制定と、EA21環境マネジメントシステムの統括 環境管理責任者の任命 取組状況を評価し全般的な見直しの実施及び指示 環境への取組を適切に実行するための資源（人・もの・金）の準備
環境管理責任者	代表者より委任をうけ環境経営システム全体的な構築、運用、維持に関する責任と権限 環境活動計画の策定及び進捗管理を代表者へ報告 環境関連法規のとりまとめと評価及び環境活動レポートの確認と公表
EA21推進担当者（事務局）	環境活動における事務局としての環境管理責任者の補佐 活動における決定事項を社員全般への伝達及び環境活動記録の取りまとめ 環境上の外部コミュニケーション窓口 環境関連法規の取りまとめと及び環境活動レポートの作成、環境管理責任者への報告
EA21推進者	環境活動の事務所における記録と事務局への報告 事務所内におけるエコ活動の推進 一般廃棄物、産業廃棄物の管理と事務局への報告
EA21現場推進者（現場代理人）	環境活動の現場における記録と事務局への報告 現場内における緊急事態への対応訓練実施と記録及び事務局への報告 一般廃棄物、産業廃棄物の管理と事務局への報告
全社員	環境方針、環境目標に沿った活動の展開 環境活動における改善点の提言

5. 環境負荷設定と環境目標

5-1 環境負荷設定

項目		2010～12の平均	2010実績	2011実績	2012実績
二酸化炭素 排出量	総排出量	349,695kg-CO2	351,449kg-CO2	348,087kg-CO2	368,722kg-CO2
	電力	95,125kwh	125,648kwh	97,732kwh	92,517kwh
	ガソリン	91,790L	90,727L	89,484L	95,159L
	軽油	26,165L	20,661L	26,944L	30,890L
	灯油	4,296L	4,206L	4,152L	4,529L
一般廃棄物排出量		6,563kg	7,775kg	7,010kg	4,905kg
産業廃棄物排出量		22,344kg	18,444kg	23,159kg	25,430kg
水使用量		579m ³	—m ³	—m ³	—m ³
化学物質購入量		2,660L	1,062L	6,214L	704L

※電力は2011～12の平均を基準とした。（LED化による改善で大きく削減されたため）

※水使用量は2012年度途中からメーターを設置したため2013年データを基準とする。

5-2 環境目標

*2010年～2012年の平均を基準とし、目標の中期計画を立てた。

区分	項目	基準年	3年間の目標		
		2010～12の平均	2013目標	2014目標	2015目標
二酸化炭素 排出量	総排出量の削減	349,695kg-CO2	基準年度比▲1%	基準年度比▲2%	基準年度比▲3%
			346,198kg-CO2	342,701kg-CO2	339,204kg-CO2
	電力の削減	95,125kwh	基準年度比▲1%	基準年度比▲2%	基準年度比▲3%
			94,173kwh	93,222kwh	92,271 kwh
	ガソリンの削減	91,790L	基準年度比▲1%	基準年度比▲2%	基準年度比▲3%
90,872L			89,954L	89,036 L	
軽油の削減	26,165L	基準年度比▲1%	基準年度比▲2%	基準年度比▲3%	
		25,903L	25,642L	25,380L	
灯油の削減	4,296L	基準年度比▲1%	基準年度比▲2%	基準年度比▲3%	
		4,253L	4,210L	4,167L	
一般廃棄物 排出量	産業廃棄物削減 (リサイクル率向上)	6,563kg	基準年度比▲1%	基準年度比▲2%	基準年度比▲3%
			6,498kg	6,432kg	6,366kg
産業廃棄物 排出量	産業廃棄物削減 (リサイクル率向上)	22,344kg	基準年度比▲1%	基準年度比▲2%	基準年度比▲3%
			22,121kg	21,897kg	21,674kg
水使用量	水使用量の削減	579m ³	基準年度比▲1%	基準年度比▲2%	基準年度比▲3%
			—m ³	567.4m ³	561.6m ³
グリーン購入	グリーン購入 の推進	2件	基準年度	基準年度	基準年度
			1種類増加	2種類増加	3種類増加
環境に配慮した 事業活動	社会への啓発 活動の推進	販売・イベント 参加： 4件/年	販売・イベント 参加： 4件/年	販売・イベント 参加： 5件/年	販売・イベント 参加： 6件/年
化学物質の管理	化学物質削減 適切な管理	管理状況の確認	管理状況の確認	管理状況の確認	管理状況の確認
		1回/四半期	1回/四半期	1回/四半期	1回/四半期

- (注記) 1. 電気の二酸化炭素排出係数は2012年度九州電力の実排出係数0.612を使用する。
 2. 化学物質の管理においては、塗料・シンナー・高圧絶縁油などにおいて内容・性質などの把握及びSDSに沿っての適切な取り扱いと管理の実施を行う。

6. 環境活動計画

2014年度【第59期】

* 環境方針にもとづく環境影響削減及び抑制と広報活動

No.	項目		活動の具体的内容	活動場所	担当部門	
1	二酸化炭素	ガソリン・軽油等燃料使用状況の精度向上	車両管理表への記入徹底を呼びかけ、燃費を管理する	一般道 高速道	全部門	
2	環境配慮	再生可能性エネルギーへの取組み	太陽光発電の営業拡大	市場	営業部 電設部	
			太陽光発電所の設備の設計、積算、提案を積極的に行う			
3		環境活動ボランティア活動の拡大	植林ボランティア場所選定	未定	NPO法人しらさぎ	
4			地域に役立つ社会貢献として熊本城と八代城址の清掃活動	熊本市 八代市		
			2015くまもと環境フェアへの参加	熊本市		
5			ロードクリーンボランティアへの参加	熊本県		営業部
6	クリーンエネルギー事業の活用	太陽光発電所発電事業	益城町	しらさぎエナジー		
7	産業廃棄物	現業部門排出量実態把握	マニフェストの管理と分別収集の徹底	本社・八代支社 各建設現場	現業部門 間接部門	
8	水使用量	地下水使用管理	地下水使用量計量器にて使用量の把握と削減	本社	管理本部	
9	化学物質	SDSに基づく適正管理	内容の周知、適正取扱いと管理（SDSシート掲示等）	本社・八代支社 各建設現場	安品環推進室 現業部門	
10	環境全般	各事業所単位の環境活動支援	環境教育の充実	教育資料の作成と部会に参加し環境教育を実施する	本社・八代支社 各建設現場	安品環推進室
			地域ボランティアによる環境配慮		本社・八代支社 人吉営業所	管理本部 発変電部 送電部
			業務のムダ・ムラを減少させ効率化を図る			送電部
			知識を活かした事務所内電気料金の削減		本社・八代支社	営業部
			グリーンカーテンの実施			管理本部
			グリーン調達の推進			
12		E A21取組みへの仕組み作り	E A21環境マニュアルによる教育と内部監査の実施	本社・八代支社 各建設現場	安品環推進室 現業部門	

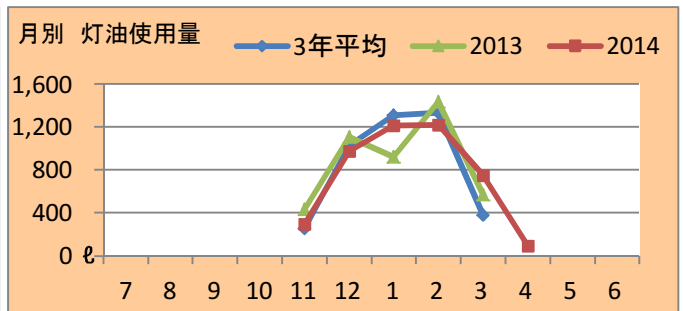
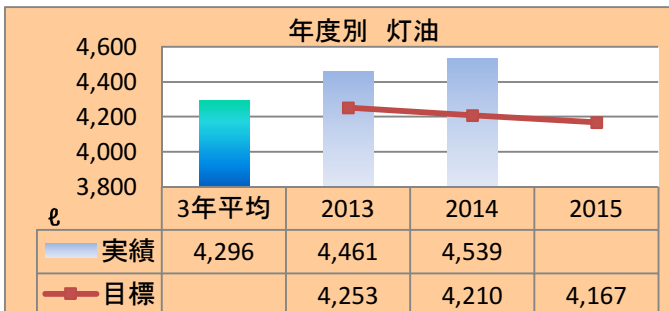
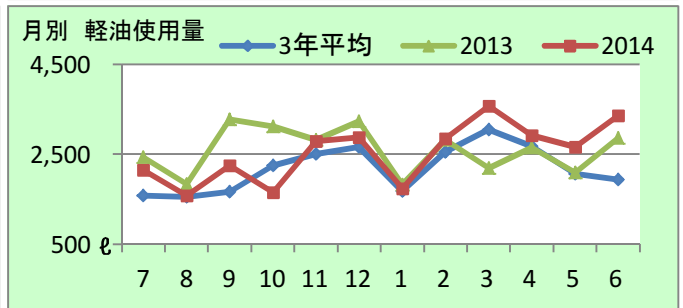
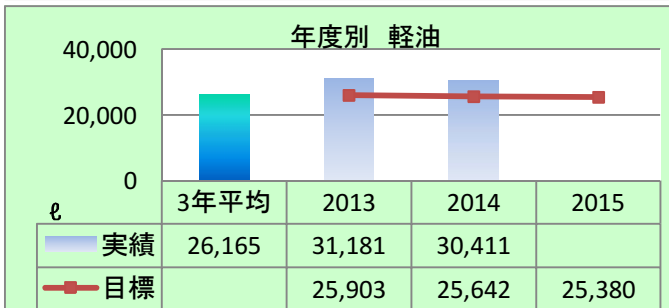
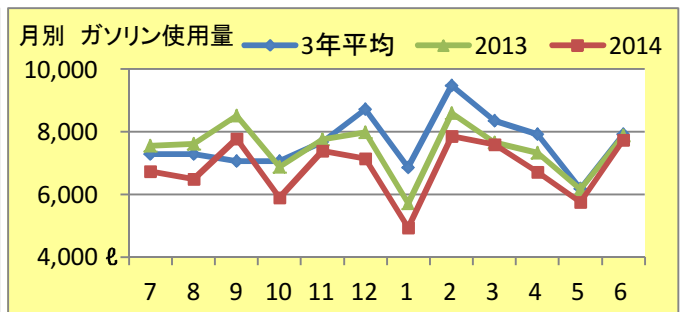
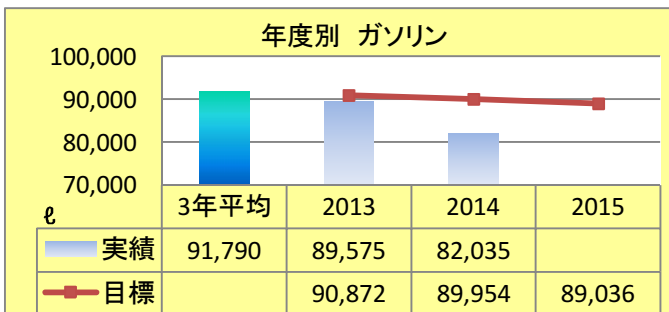
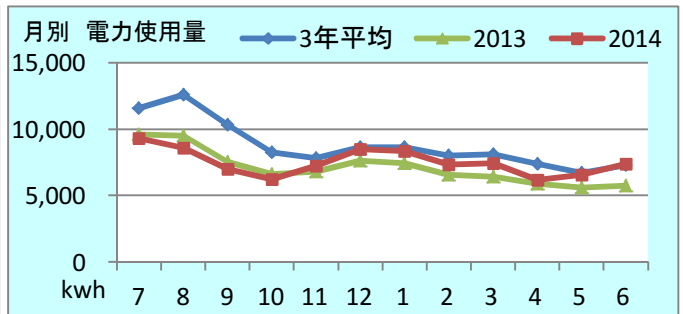
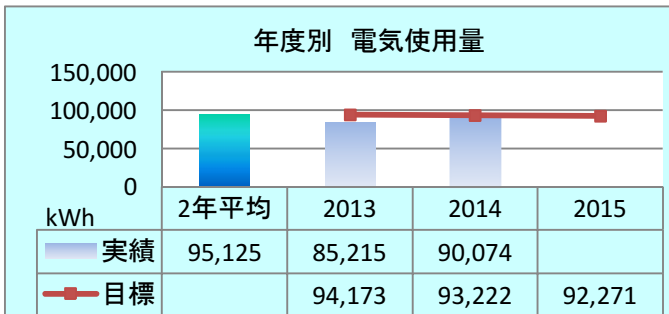
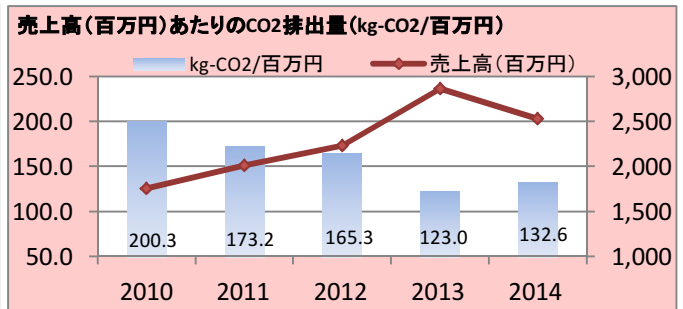
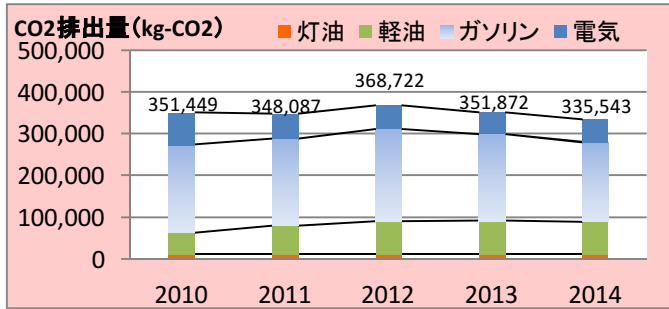
7. 環境活動取組結果の評価

環境目標と取組実績 (運用期間：2014年7月～2015年6月)

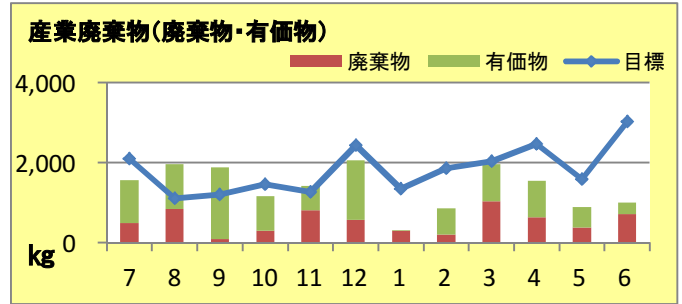
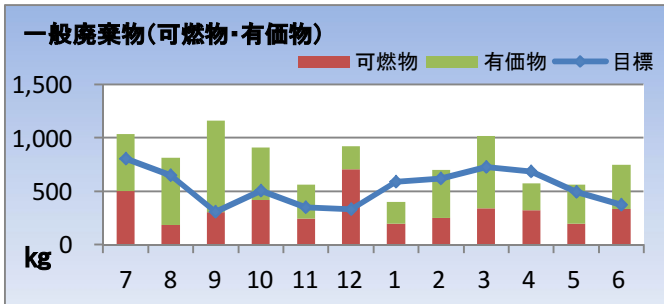
7-1 環境負荷実績

*数値目標は2010～2012年度の平均を基準とし、2%削減を環境目標とした。

項目	2010～2012平均	2014対象期間		
	基準年実績	目標値	実績	達成度
CO2排出量	349,695kg-CO2	342,701kg-CO2	335,543kg-CO2	102%
電気使用量	95,125kwh	93,222kwh	90,074kwh	103%
ガソリン使用量	91,790L	89,954L	82,035L	110%
軽油使用量	26,165L	25,642L	30,411L	84%
灯油使用量	4,296L	4,210L	4,539L	93%

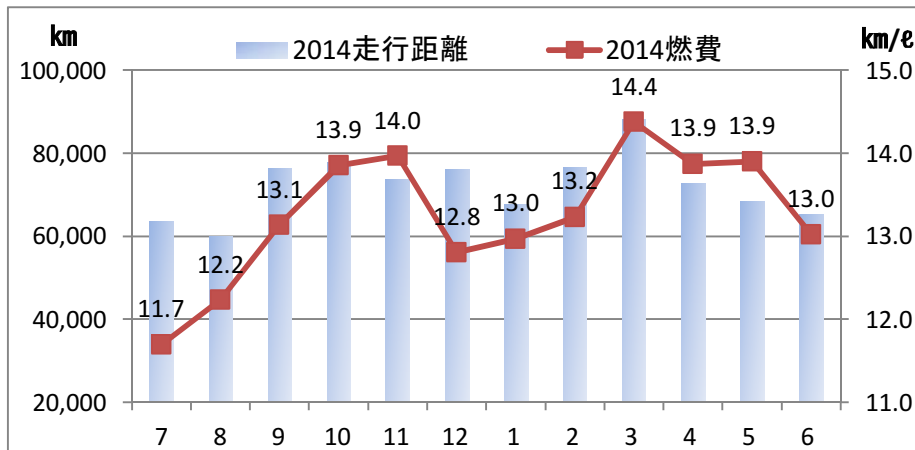


項目	2010~2012の平均	2014対象期間			
	基準年実績	目標値	実績	達成度	
2. 一般廃棄物の削減	6,563kg	6,432kg	9,535kg	67%	
3. 産業廃棄物の削減	22,344kg	21,897kg	19,837kg	110%	
4. 水使用量	579m³	567.4m³	550m³	105%	
5. グリーン購入	2種類/年	4種類/年	4種類/年	100%	
6. 環境活動に配慮した事業活動	参加：4件/年	参加：4件/年	参加：4件/年	100%	
7. 化学物質購入実績	2,660L	—	491.0L	—	—



- ・ 環境目標と取組実績において、今期は売上高に対し、ガソリン使用量が下がっているのは、作業現場が比較的近距离だったためと考えられる。
- ・ 軽油と灯油は、年度末から現場が輻輳し、作業量に比例し増加している。
- ・ 一般廃棄物は、達成度67%と目標未達成であるが、段ボール・雑古紙・新聞の分別に力を入れることにより、リサイクル率は52%となった。今後も一般廃棄物、産業廃棄物共に分別を徹底し、リサイクル率向上を目指します。

7-2 燃費向上への取組 (平均燃費13.3km/ℓ 全50台 ハイブリッド車を含む)



白鷲燃費No.1グランプリ

普通ライトバン 部門

- 39号車 15.2km/ℓ(送電部)
- 28号車 14.9km/ℓ(発電電部)
- 27号車 14.8km/ℓ(発電電部)

軽ハコバン 部門

- 72号車 14.0km/ℓ(送電部)
- 73号車 13.3km/ℓ(送電部)
- 22号車 13.0km/ℓ(発電電部)
- 23号車 13.0km/ℓ(電設部)

今期は、燃費管理表の提出率アップを目標とした結果、燃費管理への意識と比例して2012年度56%⇒2013年度86%⇒今期90%とアップしてきました。各部の燃費も前年比でも伸びていました。(各部の取組み参照)

そこで、日頃からお世話になっているNPO法人熊本温暖化対策センター様のご協力で、急加速・急減速・速度超過。アイドリングなどを数値化し、運転の良し悪しを評価するGPS車載端末『エコサム』30台をお借りして社員60名が1週間×2回の体験をしました。

結果は、波状運転指数1回目平均9.842⇒2回目平均7.944、更に波状運転指数5以下の優良ドライバーが、1名⇒9名と大きな改善がみられました。2015年度【第60期】は、燃費と安全運転意識向上を目標に『エコサム』を導入することを決定しました。

8. 環境活動履歴 2014.7~2015.6

2014 夏 7月5日 第11回 熊本城清掃ボランティア



熊本城



熊本城は、『行ってよかった！日本の城ランキング2015』で3年連続第1位にランクインされました。毎年清掃しているので、うれしいです！

熊本城清掃ボランティア	2014.07	熊本市	熊本城石垣の清掃 参加者：230名
八代城跡・水島清掃ボランティア	2014.08	八代市	八代城石垣と水島の清掃 参加者：148名
植林事業『ふれあいの森 白鷺』	2014.08	西原村山林	熊本県森林吸収量認定 熊本県庁



今年の八代城跡は、去年の八代城跡とは違います！

八代城跡は、県指定の史跡から国の指定になりました。

8月2日 第15回八代城跡・第7回水島清掃ボランティア



8月26日 熊本県より「熊本県森林吸収量認定書」授与されました。「ふれあいの森白鷺」の植林活動に対して、年間12.86 tの二酸化炭素吸収量が認定されました。

2014 秋～冬



インドネシアからの視察	2014.09	益城町	メガソーラーしらさぎ益城高遊パーク発電所
いちご植付	2014.10	本社	本社屋上緑化
くまもとECOメッセ2014	2014.10	益城町	NPO法人しらさぎ活動発表
ニッセイ熊本の森	2014.11	熊本市	育樹ボランティア参加
環境活動レポート大賞・九州	2014.12	福岡市	環境活動レポート『エネルギー部門賞』受賞
火災訓練	2014.12	本社・支社	本社・支社火災訓練実施
熊本日日新聞社	2015.01	熊本市	NPO法人しらさぎ『緑のリボン賞』受賞
本社倉庫の大掃除	2015.01	本社	月末土曜日を利用し、本社倉庫の整理・整頓



10月7日
屋上緑化
いちご植付



10月12日
くまもとECOメッセ
NPOしらさぎ活動発表



1月10日
緑のリボン賞
熊本日日新聞社



1月29日
本社倉庫の大掃除
こんなにきれいになりました。環境活動の基本は整理整頓ですね。

2015 春～初夏



南阿蘇村植林活動	2015.01	南阿蘇村	NPO法人しらさぎ植林
認定NPO法人しらさぎ	2015.03	熊本市	認定NPO法人へ熊本市認定第1号
マイリバーサポート	2015.03	熊本県	白川・鹿帰瀬地区清掃活動
くまもと環境フェア-2015	2015.05	熊本市	熊本市動植物園
エコドライブ講習会	2015.05	本社	『エコサム』によるエコドライブ講習会実施
環境大臣表彰	2015.06	環境省	認定NPO法人しらさぎ『環境大臣賞』受賞



3月7日 南阿蘇村植林活動



南阿蘇村久石の造林地0.16haにクヌギ・コナラ・ヤマザクラなど500本の広葉樹を植林しました。早く大きくなあれ！



3月30日 NPO法人しらさぎが、熊本市では初めての認定特定非営利活動法人として認定されました。



わくわく江津湖フェスタ2015 5月16日～17日 くまもと環境フェア



認定NPO法人しらさぎ
6月10日、熊本城の石垣清掃などの実施が認められ、「地域環境美化功績者」として平成27年度の環境大臣表彰を受けました。

9. 各部の取組み

発電部



EA21運用と定着	
地域ボランティアによる環境配慮 大口工事件名について、変電所周辺のゴミ拾い、除草作業を実施する。 停止作業時、停止操作の待ち時間を活用しトイレ清掃、除草作業の実施	A

達成度評価 S:100%以上 A:90%~100% B:80%~90% C:60%~80% D:60%未満

継続して清掃活動に取り組めます。

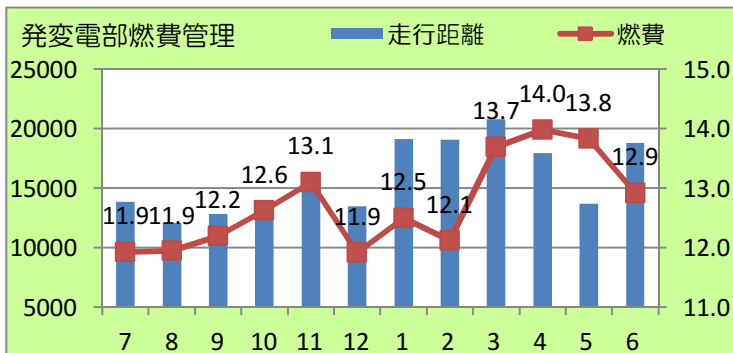
来期の取組

- 倉庫整理 (SDS製品の管理徹底)
使いやすく、整理整頓されていて、安全な倉庫維持を行う。
 - レイアウトの変更 (レイアウト図の作成、工具棚の表示) ・機械、工具の整備
 - SDS製品の管理徹底
- 地域ボランティアによる環境配慮
 - 大口工事件名について、変電所周辺のゴミ拾い、その他作業については、空き時間を利用し除草作業を実施する。
 - 停止作業時、停止操作の待ち時間を活用し、トイレ清掃、除草作業の実施

Action

	2014年8月20日 氷川ダム発電所周辺 発電部3名 ファマック6名		2014年9月12日 弓削変電所構内 発電部5名
	2014年11月6日 国道57号~立野小学校 発電部1名 大祐3名		2014年12月25日 植木変電所構内 発電部1名 大祐2名
	2014年12月25日 大江変電所構内 発電部2名 大祐3名		2015年1月15日 春日町変電所構内 発電部2名 大祐4名
	2015年2月18日 日吉変電所周辺 発電部2名 光洋2名		2015年3月16日 矢部変電所前道路 発電部3名 大祐2名

燃費管理表の提出率95% 平均燃費12.9km/ℓ (前年比0.8%)



活動の一部ですが8箇所、延べ42名の活動を報告します。
昼休憩を利用したり、作業終了後に実施したり、苦勞はしましたが、地域に貢献できたと思います。

電力本部
発電部 齋藤EA21推進担当



送電部



EA21運用と定着

環境配慮への取組み 環境に配慮し、支社周辺のゴミ拾い及び清掃を実施する。	A
---	---

達成度評価 S:100%以上 A:90%~100% B:80%~90% C:60%~80% D:60%未満

環境配慮活動を継続します。

来期の取組

1. エコ活動による経費削減
 - ・ 運転チェックリストを活用し、運転技術を向上させ工事車両の平均燃費を上げ、経費削減を図る。目標値：58期及び59期の平均燃費から3%向上
2. エコ活動の推進
 - ・ EA21の取組について、主に若年層の意識を向上させる為、部会時に取組みについて周知を含め、部内または安品環推進室による勉強会を実施する。
3. ボランティア活動
 - ・ 環境配慮に伴い、支社周辺のゴミ拾い及び清掃活動を実施する。
4. エコ検定 8名受験予定

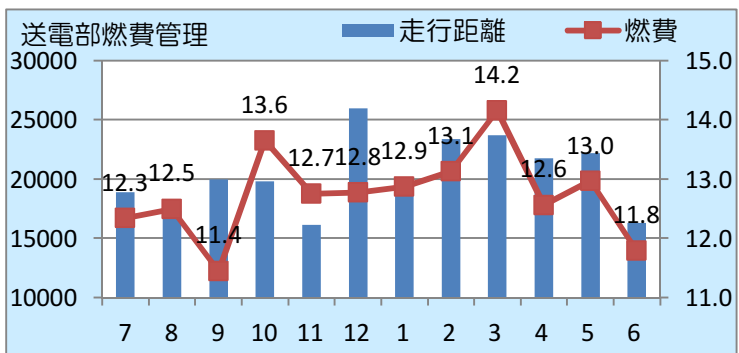
H26.11.16 藤本深水線鉄塔建替工事
 電工14名で現場事務所周辺道路の
 清掃活動を行いました。



毎月部会開催時に
 燃料保管数量を確認し、
 保管容量の超過が無い
 ようにしました。

H27.1.17
 八代支社周辺の
 ゴミ拾い及び清掃を実施。

燃費管理表の提出率100% 平均燃費12.7km/ℓ (前年比1.0↗)



送電部の現場では、アイドリングストップ、騒音、環境汚染など地域社会への環境を配慮した活動を継続していきます。

電力本部
 送電部 今村EA21推進担当

情報通信部



EA21運用における環境配慮

社内コンプレッサーの活用を行い、車両の適正空気圧による燃費向上におけるCO2削減並びにタイヤ摩耗の抑制と事故防止に努める。
コピー用紙使用量の削減

A

達成度評価 S:100%以上 A:90%~100% B:80%~90% C:60%~80% D:60%未満

Action

●空気圧の点検●



毎月点検をしているので燃費も上がり、パンク等による事故の発生もありません！今後も続けて燃費の向上に更に努めていきたいと思えます。

月1回のタイヤ空気圧の点検を継続し部員の意識高揚を図る。

来期の取組

部員の自家用車の燃費管理を行い、CO2削減と部員の意識改革に取り組む。

1. エコ運転の教育を実施
2. スマートフォンのアプリ等を活用し、燃費データを作成
3. 集計したデータを基に、グラフ表示し燃費の向上率や変化を意識づける
4. 燃費向上が見られなかった部員に対して、改善指導を行う

●コピー用紙使用量の削減●

1. 『プライベートプリント機能』で、ミソビ-の防止
2. 裏面の再利用
3. 回覧が必要な周知文は、極力メールで
4. 会議などの資料はモノカ、裏面使用、両面ミソビ-、Nアップの使用

IDとパスワードを入力するのが、当初面倒だったなあ...



Nアップ機能で

2枚の原稿を1枚にしたり、2枚の原稿を両面1枚にまとめたり、用紙の節約とコスト削減に大助かり！



H27.6.20
部会での検討会

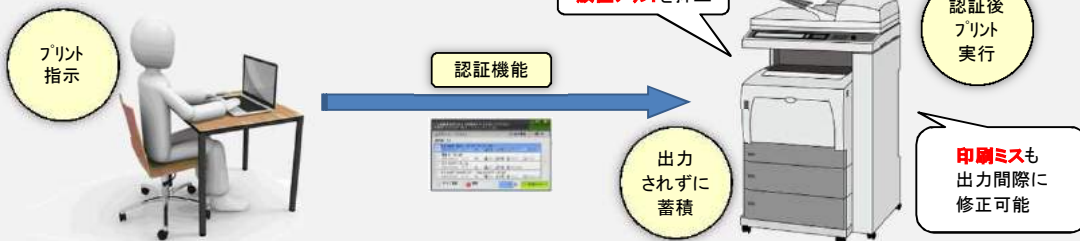
プライベートプリント機能で他の文書と混ざるのを防いでくれるので便利！



プライベートプリント機能で

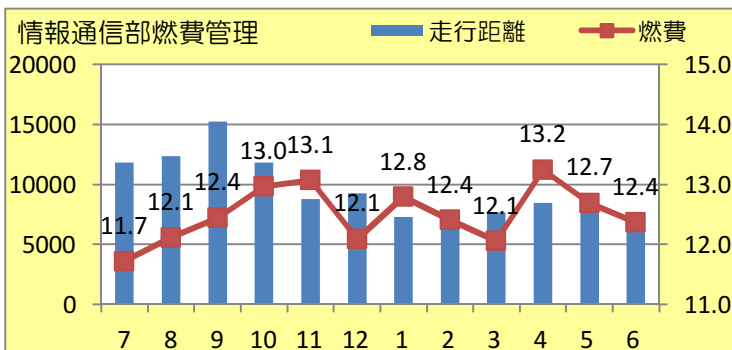
自分のPCからプリンターに取りに行くまでの間に、他の人に取られなくて良かった。

『プライベート機能』って何？



ユーザーからのプリントリクエストを、いったんプリンターに蓄積。ユーザー認証後、操作パネルでリクエストを選択し出力。プリントの取り間違いを防ぐとともに、放置プリントを抑止。

燃費管理表の提出率87% 平均燃費12.5km/ℓ (前年比0.2↑)



コピー用紙使用量の削減から始まったけど、ゴミの分別廃棄の向上や焼却ゴミの削減、また省電力にも繋がりました。今後もこの環境活動は継続して行きたいと思えます。

電力本部
情報通信部 谷本EA21推進担当



電設部



N太陽光発電所周辺
清掃活動

EA21取組における環境配慮

自然エネルギー事業の推進 太陽光発電他自然エネルギー事業の設計・積算・提案を積極的に進め、受注に繋げる。 積算資料の作成 (基礎・架台・パネル・電工の工数実績集計表作成)	S
付加価値のあるサービスの提供 施工中、施工後を問わず、現場周辺を社員参加で清掃する。 営業部とタイアップして実施する。	B

達成度評価 S: 100%以上 A: 90%~100% B: 80%~90% C: 60%~80% D: 60%未満



Action



玉名女子高校周辺
清掃活動

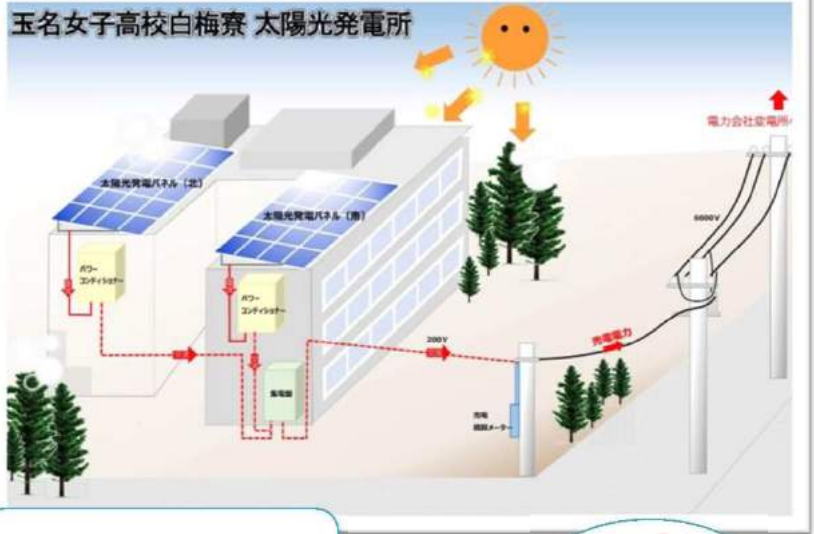
太陽光工事（蓄電池）の実績工数・太陽光工数データを組み合わせて住宅用蓄電池工事も対応できるよう、講習会等に参加し技術を習得する。

来期の取組

- お客様への省エネ提案（地域社会への省エネ貢献）
 - 自然エネルギーや省エネ機器（LED等）への取替を提案し、地域社会のエコ意識向上と工事受注への足掛かりとする。
LED照明リニューアル、省エネ型エアコンデマンド制御、高効率トランスへの更新、高圧需要家へのエネセーバーの提案
- 公共工事現場における清掃活動の支援参加
 - 周辺道路等の清掃活動を行い、顧客とのコミュニケーションを図り信用を構築する。
 - 地域ボランティア活動への意識高揚を図る

太陽光発電工事実績

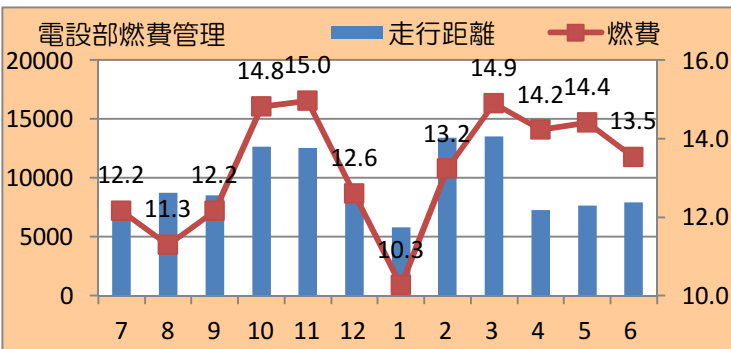
	N太陽光発電所 (A、B区画) 92kW
	N太陽光発電所 (C区画) 45kW
	玉名女子高校 白梅寮太陽光発電所 24.48kW



玉名女子高のみなさん、
太陽光発電所を環境教育
に役立ててくださいね。

私が、
担当しました！

燃費管理表の提出率70% 平均燃費13.3km/ℓ (前年比1.7%)



電設部は太陽光の提案・積算・施工、
現場周辺の清掃活動を行っています。

社会産業本部
電設部 緒方EA21推進担当



営業部



3月14日
マイリバーサポート

Action

EA21運用と定着

1. 自然エネルギー事業の推進 太陽光発電設備工事のセールスエンジニアの育成	A
2. ボランティア活動の支援 公共工事における清掃活動参加 植林地選定と活動計画支援	A

達成度評価 S:100%以上 A:90%~100% B:80%~90% C:60%~80% D:60%未満

1. セールスエンジニアとして、設計・申請・材料手配等の段取り、お客様への説明ができるようになった。
2. 「南阿蘇村 白鷺の森」の年1回の下草刈りを計画し植林の育成を図る。

来期の取組

環境方針に基づく環境影響の削減及び抑制と活動

- ・エコドライブによる二酸化炭素の放出削減と車両事故防止を図る
エコサム導入による波状運転指数の低減を行い、車両の燃費と危険度の低減を図る。
- ・四半期毎に車両に同乗して運転状況を確認し指導を行う



3月7日 南阿蘇村 白鷺の森 植林ボランティア

熊本市は白川と緑川の上流域に流域保全や水源涵養を目的とした森林整備を進めています。この日は総勢50名で、熊本市より借用した南阿蘇村久石の造林地に植林しました。これから向こう6年間、下草刈りを続け、育てていきます。



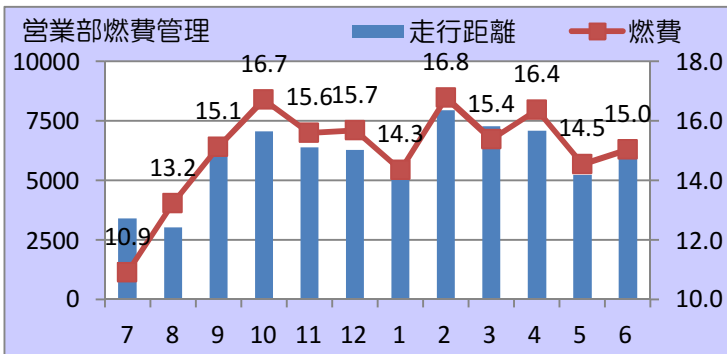
3月7日・14日 マイリバーサポート

熊本県が管理しているマイリバーサポート事業として、近隣の白川・鹿帰瀬地区河川敷の清掃作業を行っています。上流で植林、下流で清掃とダブルで、マイリバーである白川を守ります。



玉名女子高白梅寮太陽光設置工事 設計

燃費管理表の提出率92% 平均燃費15.2km/ℓ (前年比0.9ℓ)



低圧太陽光の基本的設計ができるようになりました。今後は蓄電池を含めて設計ができるようになろうと



社会産業本部
営業部 池田EA21推進担当

管理本部



4月13日
唐招魂（トウオガタマ）

EA21運用と定着	
グリーン調達 事務用品のエコ商品購入促進	B
環境活動 八代支社へのグリーンカーテン実施（ヤマホロシ） 会社周辺のゴミ拾い、駐車場の除草	A

達成度評価 S: 100%以上 A: 90%~100% B: 80%~90% C: 60%~80% D: 60%未満



エコ商品は引き続き意見調査を行い購買検収による指導を促します。

来期の取組

車両経費削減

- ・過去1年間のレンタル車両集計
レンタル車両のピックアップ及び消費燃費に基づく車両管理システムの検討

<グリーン調達の推進>

調達率	7月	8月	9月	第1四半期
	43.50%	72.10%	85.70%	67.10%
調達率	10月	11月	12月	第2四半期
	67.50%	62.70%	73.70%	68.00%
調達率	1月	2月	3月	第3四半期
	88.10%	61.30%	81.10%	76.80%
調達率	4月	5月	6月	第4四半期
	58.20%	87.50%	72.10%	72.60%



グリーン調達実施！
環境保全に役立ったかな？

<グリーンカーテン実施>



立派に育つまでしばらくお待ちを...

支社の後輩ヤマホロシです。

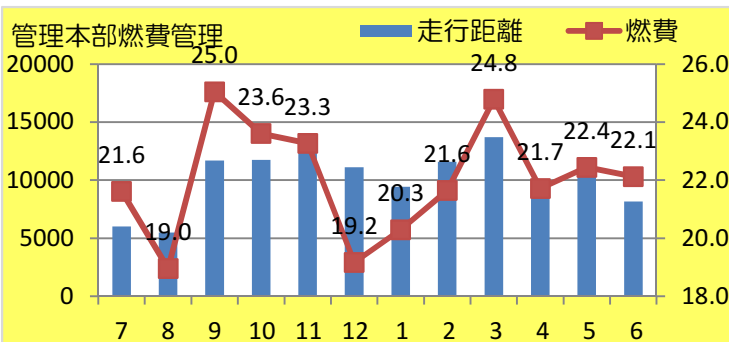
いつの日か先輩のように
立派なグリーンカーテンになるぞ！



本社の先輩ヤマホロシです。

私たちが担当しました。

燃費管理表の提出率94% 平均燃費22.2km/ℓ（前年比0.3%）



グリーン調達やグリーンカーテン等、
身近なところからできるエコを
勧めたいと思います。

管理本部 奥E A21推進担当



安全品質環境推進室



2014年12月8日
環境活動レポート大賞・九州
『エネルギー部門賞』受賞

Action



本社玄関
環境活動レポート

EA21運用と定着

エコアクション21の取組みと仕組みづくり

- ① エコアクション21環境マニュアル等による教育の実施
- ② エコアクション21内部監査の実施
- ③ 環境活動レポート大賞・九州へ挑戦する

A

達成度評価 S:100%以上 A:90%~100% B:80%~90% C:60%~80% D:60%未満

現状で何に困っているか分析し、次年度の活動計画に反映させる。

来期の取組

燃費向上によるCO2削減

- ・燃費削減に向けた表彰制度を設け、社員の意識によるCO2削減を呼び掛ける。(エコサムの導入計画)
- ・エコサムの導入を行い、社員の波状運転指数を確認し、ランキングの発表と指導を行う。(本社・支社合計15台を購入予定)

内部監査	2014.12	本社・支社	内部監査員教育と本社・支社の相互内部監査実施
内部監査	2015.06	本社・支社	本社・支社の相互内部監査実施



会社の4本柱『安全・品質・環境・コンプライアンス』の内部監査を本社・支社・各所でクロスチェックしました。

12月14日
社長へ内部監査報告

『エコサム』によるエコドライブ講習会

5月29日 NPOくまもと温暖化対策センターのご協力で、『エコサム』30台をお借りして、社員60名が1週間×2回業務中と通勤で体験しました。
エコサムは、急加速・急減速・速度超過・アイドリング超過などを数値化し波状運転指数で運転の良し悪しを評価する手のひらサイズのGPS車載端末です。
5月の測定後、講習会を受けました。講習会の効果は、絶大！6月の波状運転指数が大きく改善しました。

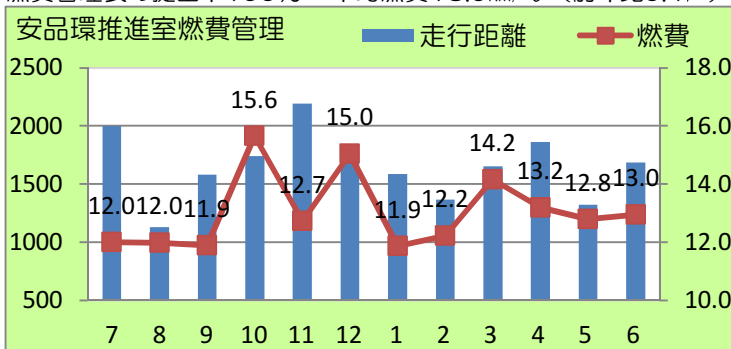
波状運転指数5月6月比較

5月の波状運転指数	改善数値
9.842	-
6月の波状運転指数	改善数値
7.944	1.907



波状運転指数		5月	6月
優良ドライバー	5以下	1	9
合格点です	5~8	18	22
8以下までもう少し	8~10	16	12
10以下まであと少し	10~15	18	8
注意が必要です	15~20	3	2
指導が必要です	20以上	1	0
合計人数		57	53

燃費管理表の提出率100% 平均燃費13.0km/ℓ (前年比0.4%)



あっという間の一年でした。
環境活動をパワーアップし、活動内容を分かりやすく環境活動レポートにまとめることを心掛けました。
来期は、燃費向上によるCO2削減が目標です！

安全品質環境推進室
原之園E A21推進担当



10. 八代支社の取組み

雑草の活用

雑草も光合成をしているし、防草シート・薬剤等を利用しないで、夏場の簡単除草方法はないかと思い、検索中に「雑草の活用法」というのがありました。

【雑草は、邪魔をするために生まれているのではなく、その土地に必要とされてるから生えている。】

1、作物を保護し、成長を促進する。

ナメクジは、下の葉しか食べないので雑草がたくさん生える事で、園芸植物はヨトウムシやナメクジから壊滅的に食べられずにすむ。

2、マルチ効果 地面を覆う事で、保湿・保温・保水性を高めている。

クローバーの仲間



シロツメクサ

(そのまましておけば他の雑草が生えにくい、園芸植物も生育しにくい)



カタバミ

(シロツメクサ程ではないが、根が広範囲に延びる。園芸植物より丈が低い場合は候補では?)
(※若い芝桜は負ける。)

3、土の固定・浸食を防ぐ。

4、土壌の微生物や土壌菌を育む。

地表付近にある微生物や土壌菌を紫外線から守り、土壌の湿度を保つ。

5、気温を調整する。

どんなに寒くてもその地域在来の常緑植物の場合、その葉が凍ることはない。という事は零度以下にはならない。

※砂漠も一日の寒暖差が何十倍にもなるのは、植物が無いために温度調整が出来ないから。

6、養分になる。

よく「雑草が土の養分を取る」といわれますが、それは人間が中途半端なところで引き抜くからで、その場で枯れば、光合成で出来た養分を蓄えた葉や根全て有機物として土に還り土壌を豊かにする。

7、土を浄化する。

土が酸性又はアルカリ性なら、各々好きな雑草が生え、そして多様な土壌微生物が増えて時間をかけて土が中性になるようにしてくれる。

8、小動物たちを育む。

雑草は小動物の棲家や隠れ家や食物になり、生物の多様性を保ってくれる。

なるほど、今まで、特にカタバミも緑がきれいだけど、土が見えるまで除草したあとは、夏場の園芸植物の干上がり具合で、除草前と比べて差が出ていたようです。

雑草は、全て取り除くものと思っていましたので、厄介物の雑草が、実はこんな凄い役割があると気づいたら、活用法をさらに見つけて、園芸植物と共存させて、緑の小綺麗に見えるものにしたいと思いました。

これから、雑草の活用・園芸植物との共存でやってみたいと思いますが、良い情報などありましたら、

<http://www.shirasagidenki.co.jp>まで、ご連絡いただければありがたいです。宜しくお願いいたします。

自然界に無駄なものないようですね。

八代支社 清田EA21推進担当



11. しらさぎエナジーの取組み



2014年9月18日 初めての視察団

インドネシアの学生さんご一行様ご来場

外務省の青少年国際交流事業で、学生等を招聘し日本の強みや魅力等の日本ブランド、日本的な「価値」への国際理解を増進させることを目指している事業の一環で熊本インドネシア訪日団の地場産業視察の中で、インドネシア人大学生31名が、太陽光発電所の視察に来場されました。



スラマッソ
こんにちは！



発電所の概要説明を熱心に聞くインドネシアからの学生さん



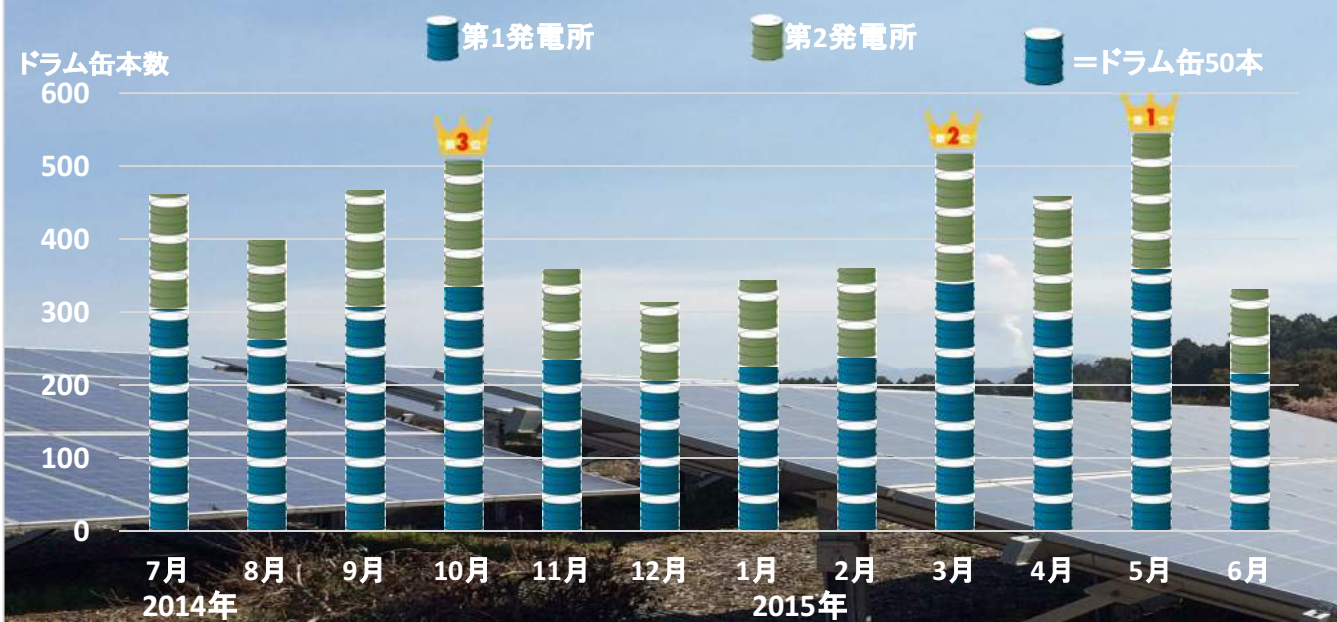
メガソーラーしらさぎ益城高遊パーク発電所にとって、初めての視察団で、しかも外国からのお客様、みなさん工学部の学生さんです。

質問タイムには、殆どの学生さんから手が上がり、「山と海で発電効率に差はありますか?」「降雪による発電への影響は?」など、記念写真を撮り終え駐車場に向かいながらも質問は続きました。



太陽光パネルとくまモンは学生さんに大人気！
記念品のLEDキーホルダー

メガソーラーしらさぎ益城高遊パーク発電量ドラム換算数



2015年3月28日 社員と家族の見学会



木彫刻看板の除幕式



傘を使って人文字『創』

総勢182名でしらすぎエナジー見学会

伐採した木で作った木彫刻看板の除幕式、記念植樹、平成29年までの3か年の中期経営計画テーマ『創』を傘を使って人文字作成を行いました。お天気にも恵まれ、楽しい一日となりました。



無線LAN遠隔監視装置「置くだけカメラ」です。広い敷地で、ワイヤレス監視システムは、配線工事也不要で工事費を削減することができました。無線伝送された映像も鮮明

太陽光発電所のメンテナンスについて

2014年8月26日に噴火警戒レベル2、2015年9月15日にはレベル3に引き上げられました。降灰による、発電効率の低下を心配しましたが雨できれいに流れ、大きな影響はありませんでした。



遠くに阿蘇山の噴煙



阿蘇山の火山灰

工事の時に伐採した木をチップにしてパネルの下に敷きました。厚く敷くと雑草予防になります。



発電量は5月がNo.1なんです。



週3回、出力チェックとメンテナンスをしています。夏は、雑草との戦いです！

メンテナンス担当松永

■発電概要

- ・発電出力：3,461MW(第1発電所2,257kW、第2発電所1,204kW)
- ・想定発電量：3,458MWh/年(益城町全世帯の約8%に相当)
- ・モジュール枚数：14,224枚(第1発電所9,408枚、第2発電所4,816枚)
- ・事業用地面積：約66,000㎡



12. 環境関連法規への違反・訴訟

環境法規制の遵守活動を行い、その遵守状況の評価を行った結果、環境法規への違反はありませんでした。

環境法規制の遵守活動を通して、関係当局よりの違反等の指摘はありませんでした。

周辺住民からの環境苦情、訴訟についてもありませんでした。



法規制等	遵守事項（法規制/自主規制）	遵守評価
家電リサイクル法 PCリサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> リサイクル料支払い（発生時のみ） 廃棄時の適正処置（発生時のみ） 	○
自動車リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> リサイクル料支払い（発生時のみ） 廃棄時の適正処置（発生時のみ） 	○
フロン排出抑制法	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄時の適正処置（発生時のみ） 処理委託書提出、処理報告書の受理 特定施設の自主点検の実施 	○
建設リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> 工事に係る分別、再資源化の実施 再資源化完了の書面報告 対象工事の7日前までの市町村長への届出 	○
騒音規制法	<ul style="list-style-type: none"> 知事へ7日前までに届出（指定区域周囲80m） 作業敷地境界にて85デシベル以下 空調機（本社・支社）の届出 	○
振動規制法	<ul style="list-style-type: none"> 知事へ7日前までに届出（指定区域周囲80m） 作業敷地境界にて75デシベル以下 	○
廃棄物処理法	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物の保管 ・ 委託契約書（5年間保存） マニフェスト伝票管理（5年間保存） 産業廃棄物の運搬（運搬車への表示・マニフェスト伝票の携帯） 産業廃棄物管理表交付、状況報告 	○
消防法	<ul style="list-style-type: none"> 市町村条例で定める （指定数量の1/5以上、指定数量未満の場合、あらかじめ届出） 	○
建設汚泥の再生利用に関する ガイドライン等	<ul style="list-style-type: none"> 適切な調査、設計、施工及び管理を行う リサイクルの結果を確認し、記録を保存 	-
オフロード法	<ul style="list-style-type: none"> 特定特殊自動車排出ガスの規制 	-
悪臭防止法	<ul style="list-style-type: none"> 塗料等を使用する場合の作業量や時間帯の検討 	-
PRTR法	<ul style="list-style-type: none"> 排出量、移動量の把握、届出 	-
水質汚濁防止法	<ul style="list-style-type: none"> 知事に60日前までに届出 測定を実施（記録の保存3年間） 	○
下水道法	<ul style="list-style-type: none"> 公共下水道管理者にあらかじめ届出 生活環境項目については、条例による 	○
毒物・劇物取扱法	<ul style="list-style-type: none"> ケトンその他化学物質の表示、保管 	○
地下水保全条例	<ul style="list-style-type: none"> ポンプ（本社）の届出 	○
浄化槽法	<ul style="list-style-type: none"> 定期点検、法定点検の実施 	○

13. 代表者による全体評価と見直しの結果



ごあいさつ

昭和22年2月に有限会社白鷺電気工業所として創業いたしました当社は、今年で創業68年を迎えました。70周年を迎えるこの中期経営計画（平成27年～29年）を「100年企業を目指す基盤づくり」と位置づけて『Next Innovation 29・創』をスローガンに掲げ、革新精神で新たな技術や事業に取り組む3年といたしました。

これからも「安全を最優先で、高品質な、環境に優しい工事」という形でお納めし、めまぐるしく変化する社会のニーズにお応えできる体制と、人材育成に力を注ぎ、環境を大切にしたい企業経営で社会に信頼され続ける、白鷺電気工業はそのような会社を目指します。

2015年12月

代表者による全体評価と見直しの結果

1. 来期は、3か年の環境目標中期計画の最終年です。環境活動計画は引き続き目標に沿って実施してください。
環境方針と環境目標については、変更の必要はありません。
2. 導入した「エコサム」を最大限に活用すること。
環境負荷の高い運転をしている人を抽出し、適切なエコサムの配置計画、更に一步踏み込んだ指導を行い、環境に優しい運転が安全運転につながるようにしてください。
3. 倉庫の大がかりな整理をしましたが、継続するのが難しいようです。
本社・支社とも倉庫と化学物質保管庫の整理の見直しをしてください。
4. 未達成が3項目あります。来期は1項目でも減らせるように、期末の結果に一喜一憂するのではなく、四半期ごとに評価をおこない、何らかの手立てを立てられるようにしてください。
 - ・軽油については、工事量に伴い増減はあると思いますが、エコサムで波状運転指数を減らしエコ運転を心掛けるよう管理してください。
 - ・灯油については、適切な室内の温度管理と、時間外・休日出勤なども含め、こまめな指導をしてください。
 - ・一般廃棄物は、分別を徹底してください。

白鷺電気工業株式会社

代表取締役社長 沼田 幸広



14. 次年度の環境活動計画

2015年度【第60期】

* 環境方針にもとづく環境影響削減及び抑制と広報活動

No.	項目		活動の具体的内容	活動場所	担当部門	
1	二酸化炭素	ガソリン・軽油等燃料使用状況の精度向上	車両管理表への記入徹底を呼びかけ、燃費を管理する	一般道 高速道	全部門 送電部 情報通信部 営業部 安品環推進室	
			エコドライブとエコサム導入による燃費向上	業務中・通勤		
2	環境配慮	省エネ提案	お客様への省エネ提案 (地域社会への省エネ貢献)	市場	営業部 電設部 イノベーション経営企画室	
3			植林ボランティア	南阿蘇村	NPO法人しらさぎ	
4			環境活動ボランティア活動の拡大	地域に役立つ社会貢献として 熊本城と八代城址の清掃活動		熊本市 八代市
				2016くまもと環境フェアへの参加		熊本市
5			マイリバーサポートへの参加	熊本県		営業部
6			クリーンエネルギー事業の活用	太陽光発電所発電事業	本社 益城町	営業部・電設部 しらさぎエナジー
7	産業廃棄物	現業部門排出量実態把握	マニフェストの管理と分別収集の徹底	本社・八代支社 各建設現場	現業部門 間接部門	
8	電気・水 使用量	電気・水使用管理	使用量の把握と削減	本社・八代支社 福岡支社 京都支社	管理本部 福岡支社 京都支社	
9	化学物質	SDSに基づく適正管理	倉庫の整理・整頓 (SDS製品の徹底管理)	本社・八代支社 各建設現場	発電電部	
10	環境全般	各事業所単位の環境活動支援	環境教育の充実	教育資料の作成と部会に参加し 環境教育を実施する	本社・八代支社 各建設現場	安品環推進室
11			地域ボランティアによる環境配慮	本社・八代支社 人吉営業所	管理本部 発電電部 送電部 電設部	
			車両経費の削減		管理本部	
			新エネルギーの推進		イノベーション経営企画室	
			グリーンカーテンの実施	本社・八代支社	管理本部	
			グリーン調達の推進			
12	E A21取組み	E A21環境教育と意識の向上 エコ検定	本社・八代支社 各建設現場	全社 送電部 安品環推進室		